

令和4年度11月補正予算の概要

【総括】

(単位 千円)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度当 初比 (%)	前年度同 期比 (%)
一 般 会 計	22,484,581	240,415	22,724,996	9.2	5.1
特 別 会 計	9,088,949	35,757	9,124,706		
国民健康保険事業	4,391,468	0	4,391,468	2.6	3.9
三国地区財産区管理事業	9,376	715	10,091	7.6	△ 8.7
介護保険事業	4,219,971	2,284	4,222,255	3.5	△ 9.0
宅地造成分譲事業	11,057	4,959	16,016	44.8	283.6
駐車場事業	29,837	500	30,337	32.8	△ 40.9
企業用地造成事業	427,240	27,299	454,539	6.4	1862.5
事 業 会 計	6,469,112	4,825	6,473,937		
水道事業	2,294,100	3,960	2,298,060	0.2	12.4
下水道事業	4,175,012	865	4,175,877	7.9	△ 4.6
合 計	38,042,642	280,997	38,323,639		

【概要】

《一般会計》

一般会計補正予算（第9号）は、歳入では、イベント等において感染症対策を強化するための新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金の増額及び公園の用地取得、備前焼販路拡大等のためのまちづくり応援基金繰入金増額、防災公園を中心に伊部片上エリアの新たな都市機能の基本構想を策定するためのまちづくり振興基金繰入金増額など、歳出では、三石ふれあいセンターの機能拡充に係るユニットハウスの増設、令和5年4月に運行開始予定のデマンド交通に係る予約配車システムの導入、使用済みの紙おむつを保育園及びこども園で処分するための大型ダストボックスの購入、債務負担行為を含む備前焼フェア（春）のための事業費、防災公園を中心に伊部・片上エリアの新たな都市機能の基本構想を策定するための事業費、畠田地内に公園を整備するための用地取得費を計上するほか、エネルギー価格高騰等の影響を受けている各施設の光熱水費等の増額並びに人件費の調整を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ2億4,041万5千円を追加し、予算総額で227億2,499万6千円となった。

(単位 千円)

事業名	補正前額	補正額	補正後額	担当課
デマンド交通システム導入事業	0	1,000	1,000	公共交通課
ひなせかき祭感染対策補助金	0	977	977	農政水産課
三石ふれあいセンター敷地内ユニットハウス増設	0	8,369	8,369	三石総合支所管理課
備前焼フェア(春) (債務負担行為・R5年度・10,000千円)	-	2,000	2,000	備前焼振興課
伊部・片上防災公園基本構想策定事業	0	14,000	14,000	都市計画課
畠田地区公園用地購入費	0	27,000	27,000	都市計画課
保育園・こども園おむつ用大型ダストボックス購入費	0	1,402	1,402	幼児教育課
小中一貫校推進調査費	0	466	466	教育総務課

《特別会計・事業会計》

国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)は、前年度実績の確定に伴う国県支出金等過年度分返還金の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出予算の総額に異同なく、予算総額で43億9,146万8千円となった。

三国地区財産区管理事業特別会計補正予算(第1号)は、立木売払収入の計上及び前年度繰越金の確定に伴う補正を行っている。補正額は、歳入歳出それぞれ71万5千円を追加し、予算総額で1,009万1千円となった。

介護保険事業特別会計補正予算(第2号)は、人事異動に伴う人件費及び国庫補助金等の財源の調整を行っている。

補正額は、介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ228万4千円を追加し、予算総額で41億9,943万9千円となった。

宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)は、前年度実績の確定に伴う繰越金の補正及び久々井住宅団地分譲地造成事業に係る繰越明許費の設定を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ495万9千円を追加し、予算総額で1,601万6千円となった。

駐車場事業特別会計補正予算(第3号)は、駐車場使用料の増額及び消費税及び地方消費税の増額を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ50万円を追加し、予算総額で3,033万7千円となった。

企業用地造成事業特別会計補正予算（第1号）は、前年度繰越金の確定及び企業用地造成事業費の補正並びに久々井企業団地の売却に伴う売上分に係る一般会計繰出金の増額を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ2,729万9千円を追加し、予算総額で4億5,453万9千円となった。

水道事業会計補正予算（第1号）は、人事異動に伴う人件費の調整及び光熱水費等の補正を行っている。

補正額は、資本的支出396万円を追加し、支出総額で22億9,806万円となった。

下水道事業会計補正予算（第3号）は、人事異動に伴う人件費の調整及び動力費の補正を行っている。

補正額は、収益的支出1万3千円を追加し、資本的支出85万2千円を追加し、支出総額で41億7,587万7千円となった。

(単位 千円)

区分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
国民健康保険事業	国県支出金等過年度分返還金	1	2,159	2,160	保健課
三国地区財産区管理事業	立木売払代	12	515	527	吉永総合支所管理課
介護保険事業	人件費の調整	8,607	3,175	11,782	介護福祉課
宅地造成事業	繰越明許(久々井住宅団地分譲地造成事業)	-	-	-	都市計画課
	繰越金	1,054	4,959	6,013	
駐車場事業	消費税及び地方消費税	800	61	861	建設課
企業用地造成事業	一般会計繰出金	406,570	40,547	447,117	産業振興課
水道事業	原水及び浄水費(光熱水費、動力費増)	117,324	15,500	132,824	上下水道課
下水道事業	ポンプ場費(汚水)(動力費増)	34,342	3,579	37,921	上下水道課